

## 祝辞

保護者の皆様、お子様の卒業、誠におめでとうございます。

立派に成長され、今日この日を迎えられる事を心よりお祝い申しあげます。

子供達にとっても、保護者の皆様にとってもあつという間の三年間、しかしさまざまな経験をした三年間だったと思います。

本来であれば勉強に部活、生徒会活動など子供達には高校生活を目一杯、全力で過ごして欲しいのが、我々親としての願いだっただと思います。しかし新型コロナウイルスの感染拡大により予想だにしない世の中になってしまいました。

本来三年生として、華々しい活躍をし、希望の日々を送るはずだったのが、誰にもどこにもぶつける事の出来ない感情だけが募る日々に、苦しい思いや、悔しい思いをしたのではないかと思うと心が痛みました。

ただ今振り返れば、そんな前例のない、手探りの中で新しい取り組みや、創意工夫をした活動を実践し、自らの手で前例を作り出した事は、子供達の今後の人生に必ずプラスになる事だと思っております。

また当たり前前の生活や当たり前前の出来事が、実は当たり前前でないと言う事に気づいた事が、当たり前前に流れる日々の生活に感謝する事、そんな思いを改めて感じる事ができた事も良かったのではないでしようか。

そんな経験をした子供達は新しい事にチャレンジ

ジした自信と、当たり前前のことに感謝出来る心が備わり、大きく成長出来たと思います。

さて、また明日から新しいチャレンジのはじまりです。

今日の子供達の晴れ姿を胸に刻み、この先も変わらぬ愛情をもって子供達に接し、良き人生の先輩としてともに頑張って生きてゆきましよう。

来賓の皆様におかれましては公私何かとお忙しい中、ご臨席賜りありがとうございました。

また、校長先生をはじめ、教職員の皆様には子供達の三年間の学校生活を支え、熱意をもって指導にあたってくださりありがとうございました。

最後になりますが、卒業生の皆さん一人一人が輝かしい未来へと羽ばたいていく事を願い、またそうなる事を確信しまして、私の挨拶とさせていただきます。

本日はおめでとうございました。

令和四年三月一日 P T A 会長古川 昇